

区 久喜市ゆう・あい

令和4年度の事業計画に基づいて以下の事業を行いました。

1 実施事業

(1) 定員と現員

令和5.3.31現在

事業名	定員	現員
生活介護	定員20名	20名(男性14名、女性6名)

(2) 利用者の状況

ア 年齢構成

区分	10代	20~24	25~29	30代	40代	50代	60代	平均
男	0	2	4	6	1	1	0	31.4歳
女	0	0	1	2	3	0	0	38.6歳
計	0	2	5	8	4	1	0	33.6歳
%	0	10	25	40	20	5	0	100

イ 障害支援区分

区分	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均区分
男	0	2	5	7	14	5.6
女	0	2	1	3	6	5.2
計	0	4	6	10	20	5.5
%	0	15	20	65	100	—

ウ 療育手帳及び身体障害者手帳の所持状況

区分	療育手帳						身体障害者手帳						
	㊦	A	B	C	なし	計	1級	2級	3級	4級	5級	なし	計
男	13	1	0	0	0	14	0	0	1	0	0	13	14
女	3	2	0	0	1	6	2	1	1	0	0	2	6
計	16	3	0	0	1	20	2	1	2	0	0	15	20
%	80	15	0	0	5	100	10	5	10	0	0	75	100

2 重点実施事項

(1) サービスの質の向上

ア 利用者の意見や要望を取り入れ、健康を意識したヨガやストレッチの時間を設けました。みんなが一緒に楽しめる活動を提供することができました。

イ 3名のケース会議を行い、利用者の状態や状況を共有することで、職員が統一した支援を行うことができました。

(2) 働きやすい職場づくり

ア 新規にパソコンを1台購入しました。パソコンが増えたことで記録の入力作業を分散して同時に行えるようになり、作業の効率化につながりました。

イ 職員の休憩室となる和室の荷物や床を整備し、環境を整えました。職員が落ち着いて昼食をとれるようになり、更に家族の面会場所や職員のオンライン

研修、会議の場所としても活用出るようになりました。

ウ 定期的な職員面談を実施し、個人の意見をしっかり受け止め、職員会議等に反映しました。また、作業班会議や検討会議等を活動時間に行い、短時間勤務職員も参加し、発言できる機会を設ける等、職場環境を整えました。

3 具体的取組み

(1) 利用者支援

ア 日常生活支援

職員はマスク、フェイスシールドの着用、パーテーションの設置等、新型コロナウイルスの感染予防を徹底し、日常生活支援に取り組みました。

イ 社会生活支援

(ア)社会体験活動や季節の行事については、新型コロナウイルス感染症の拡大を考慮し、中止にしました。文化活動は、昨年度に引き続き作品展に応募しました。その結果、冊子やカレンダーの掲載が決まり、利用者と職員の活動意欲につながりました。

(イ)受託作業では、新たに割りばしの袋入れ作業を行いました。作業の補助具を作成し、どの利用者でも取り組めるよう支援しました。また、ダンボール回収についても新たな企業より、回収を受けることとなり、活動の幅が広がり収入アップにもつながりました。

(作業内容と工賃)

作業内容	収入額	諸経費	差益額
リサイクル作業	275,449 円	99,452 円	175,997 円
自主製品販売	216,805 円	54,423 円	162,382 円
受託作業	103,622 円	0 円	103,622 円
小 計	595,876 円	153,875 円	442,001 円
前年度繰越額	1,972 円	—	1,972 円
合 計	597,848 円	153,875 円	443,973 円

(工賃支給額)

※ 3月31日分は令和5年4月28日に支給

支給日	10月31日	3月31日	合計
工賃支給額	184,500 円	256,100 円	440,600 円
平均支給額	9,225 円	12,805 円	22,030 円
最高支給額	11,000 円	14,900 円	—
最低支給額	0 円	0 円	—

翌年度へ繰越 3,373 円

ウ 健康支援

(ア)日中活動やクラブ活動の中に運動を取り入れ、散歩やリズムダンス、機能訓練や足湯を行いました。更に昨年度は、新たにヨガを取り入れて、利用者と職員がリラックスできる時間を作りました。

(イ)宮代特別支援学校の巡回指導やリハビリ看護センター「フロンティア」のPT指導を受け、食事の場面で咽やすい利用者の嚥下機能を診てもらい、指導をい

ただきました。また、排泄誘導でトイレでの立ち上がり方法や手すりの持つ位置等の指導をもらい、改善が見られる等の効果がありました。

(ウ)久喜市食生活改善推進委員による食事指導については、新型コロナウイルス感染を考慮し、中止にしました。

(2) 人材育成

ア 3名のケース会議を行いました。改めて利用者の特性を理解し共有したことで、統一した支援を行うことができ、支援の質を高めることができました。

イ オンラインを活用した外部研修に積極的に参加し、専門性や多様な知識が身につきました。

①外部研修

日付	研修名	主催者名	参加者名
4月22日	法改正と労務リスクについて (オンライン)	埼玉県発障協	新井
5月30日 6月7日	強度行動障害支援者養成研修 (基礎研修)	藤仁館医療福祉カレッジ	筒井
5月31日～ 6月13日	コンプライアンス研修 (Web 配信)	埼玉県福祉協	正規職員 5名
9月22日	職員が育つ土壌を作るために、私たちが出来ること ～人材育成～ (オンライン)	埼玉県社協	筒井
10月11日～ 24日	感染症対応研修 (Web 配信)	埼玉県社協	新井、筒井 立野、川崎 秋山
11月2日	虐待うまれない地域づくりを目指して	久喜市自立支援協議会	新井
11月14日～ 12月12日	障がいのある方のための健康づくり 講座 肥満対策編 (YouTube 配信)	埼玉県総合リハビリテーションセンター	新井
11月29日～ 12月12日	ストレス対処力をあげる・気持ちを切り替えるセルフケア研修	埼玉県社協	新井、秋山
12月12日～ 1月6日	自閉症 (ASD) の理解と支援	埼玉県発達障害者支援センターまほろば	正規職員 5名
2月7日～ 3月6日	埼玉県災害派遣福祉チーム員 第2回スキルアップ研修 (Web 配信)	埼玉県災害福祉支援ネットワーク事務局	立野
2月15日	施設長及び幹部職員研修会	埼玉県発障協	新井

②内部研修

日付	内容	参加者
6月10日	アンガーマネジメント研修	川崎、伊藤、染谷
10月21日	虐待防止研修 身体拘束防止に関する研修	全職員
10月28日	アンガーマネジメント研修	筒井、佐藤、石川
11月16日	伝える力・要約力スキルアップ研修	新井、筒井
1月16, 24日	普通救命講習会	新井、秋山、石川
1月23, 31日	虐待防止研修	新井、筒井、立野、川崎、秋山

1月27日	身体防止・身体拘束廃止について	全職員
2月16日	事例検討会	新井、筒井、立野、川崎、秋山
2月24日	アンガーマネジメント研修	木村、本多

(3) リスク管理

- ア 毎年、建築基準法に基づく建築物・建築設備定期点検を実施し、指摘事項はありませんでした。また、定期的に建物内外を目視し、危険個所が無いか確認しました。
- イ 毎月、公用車を定期点検し、事故防止に努めました。

(4) 感染症防止対策

- ア 感染防止
 - (ア)感染症防止についての研修に参加し、正しい情報を学び、予防への意識を高めました。
 - (イ)アクリル板の設置、対角に着座、換気をしながら食事場面の環境を整え、密にならないよう時間をずらして食事をするように徹底しました。。
 - (ウ)作業時は、利用者同士の距離を保ちながら、換気する等して支援を行いました。
 - (エ)休日開所等で外出する際は、少人数のグループに分かれて、密集する場所を避けました。

(5) 地域交流

- ア 美化活動

地域への奉仕活動として清掃活動に取り組み、利用者と職員で周辺のゴミ拾いを定期的に行いました。
- イ 広報誌の作成

利用者の作成による「ゆう・あい通信」を年3回発行し、活動内容を紹介しました。近隣の協力者へ利用者と共に配布しながらコミュニケーションをとることで、活動を知っていただくことができました。
- ウ 自主製品の紹介と販売

自主製品の販売会を事業所で年2回実施しました。「販売会のお知らせ」を地域の回覧で周知したところ、近隣や市役所職員等幅広い来客がありました。
- エ 各イベントへの参加と企画

3年振りに久喜市民祭りが開催され、久喜けいわの出展として参加しました。また、法人の未来推進委員会の企画で「けいわのさくひんてん」が開催され、利用者の絵画や作品を展示しました。
- オ 見学者、実習生、ボランティアの受入れ

新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、縫製ボランティア1名と実習生1名を受入れ、活動補助のご協力をいただきました。

(6) 事業運営（収益の向上）

ア 利用率の向上

定員を超えた利用の受入れには至りませんでした。在宅支援を継続し、利用率90%以上を確保することができました。

イ 時間延長の受入れ

家族の要望に応じて、年間延人数26名を実施しました。

ウ 送迎サービスの実施

公用車2台を使用して、朝と夕2往復の送迎サービスを行いました。その他、家族の都合や悪天候により送迎の希望があった場合には、適宜送迎を実施しました。

エ 日中一時支援事業の実施

日中一時支援の希望はありませんでした。